

総合的に取り組む重点課題 4 所沢ブランドの推進とまちの活性化

所属名称	事務事業名称	事業概要(全体)	経費				成果				評価及び次年度以降に向けた課題・取り組みなど			環境影響	
			会計	投入コスト		活動実績(H29)	成果指標		総合評価	評価理由	現状の課題	有益なもの	有害なもの		
企画総務課	実施計画ランク	事業の種類別	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	所沢市には、自然や農作物、歴史・文化など様々な魅力があり、これらを「所沢ブランド」として捉えて、ホームページや各種メディアを活用し、情報発信に努めた。	H29年度に改善した点	無	無		
	最優先	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託＋附加	115千円	85千円	①幹事会	所沢市への定住意向	所沢市への定住意向	H29目標値が未達成の理由・分析							
	根拠法令	H29予算現額	H29決算額(見込み)	②											
	所沢ブランド推進事業	事業の具体的な内容及び目的	44千円	7千円	③	H28年度目標	H28実績	H29目標値が未達成の理由・分析							
	期間	市内外から「住みたい」、「住み続けたい」思いを育む「誰もが選ぶまち」へのイメージアップを図ると同時に、企業・事業者には「業務の拠点としたい」良好なイメージを提供し、まちの活性化を目指す。	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合	実績	H29年度目標	H29実績	目標達成済							
H23年度～		H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合	①1回	79.0%	79.5%									
文化芸術振興課	実施計画ランク	事業の種類別	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		B	既存事業(「音まち推奨制度」、その他イベント等)と新規事業(空飛ぶ音楽祭)を実施しながら、「所沢＝音楽のまち」というブランドを確立していくために、現在力を入れて取り組んではいけるが、目的の達成に向け模索している部分も多いため。	H29年度に改善した点	無	無		
	最優先	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託＋附加	643千円	414千円	①「音まちコンサート」の実施	「音まち」推奨制度推奨数	H28年度目標	H28実績							
	根拠法令	H29予算現額	H29決算額(見込み)	②「まちなかコンサート」の実施											
	音楽のあるまちづくり推進事業	文化芸術基本法	744千円	268千円	③	H29年度目標	H29実績	H29目標値が未達成の理由・分析							
	期間	事業の目的及び具体的な内容	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合	実績	H30年度目標	H30実績	推奨の選定基準の1つである「市内で定期的、継続的に開催している」という部分を精査した上で推奨しているため、実績が伸びにくい。また、「定期的」の基準は、年1度開催に限らず、2年に1度、3年に1度等の音楽行事も含まれており、年によって推奨数の増減幅がある。今後は、近年地元根づきはじめた音楽行事等を探して推奨するとともに、クオリティの維持、向上も図っていく。							
平成25年度～	あらゆる世代の市民や所沢市を訪れる方々に、音楽を演奏する機会、聴く機会を常に身近なものとして定着させ、豊かな音楽文化が持続的に発展できるよう取り組んでいく。プロ、アマを問わず市内音楽団体(個人)の活動を掌握し、情報発信や連携を支援し、音楽を通じた交流や音楽環境の活性化を図る。 ①「音まち」推奨制度・音楽情報サイトが独自に入手した情報等の中から、市が認定する制度。 ②「音まちコンサート」・・・「音まち」事業のPR、市民の気軽な鑑賞の場として実施する庁内コンサート。 ③「まちなかコンサート」・・・若手ミュージシャンの発表の場、まちなかでの音楽鑑賞の場。 ④「音まちMAP」発行等、各種PR事業。	H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合	①2回	100	84									
文化芸術振興課	実施計画ランク	事業の種類別	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		S	2017年に初めての開催で、予算規模・事業規模がなかなか固まらない中、アーティストの選定、チケット販売などうまくいかなかった部分もあったが、結果的には、市内外から集客も多く集まったことから、本市が推進している「音楽のあるまちづくり」の一環事業として、所沢の魅力アピールできたものと考えている。	H29年度に改善した点	無	無		
	最優先	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託＋附加	0千円	275千円	①催事(イベント)の合計数	延べ入場者数	H28年度目標	H28実績							
	根拠法令	H29予算現額	H29決算額(見込み)	②有料ステージ来場者数											
	「空飛ぶ音楽祭」開催事業	文化芸術基本法、空飛ぶ音楽祭実行委員会補助金交付要綱、空飛ぶ音楽祭アドバイザー設置要綱	3,274千円	3,203千円	③	H29年度目標	H29実績	H29目標値が未達成の理由・分析							
	期間	事業の目的及び具体的な内容	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合	実績	H30年度目標	H30実績	目標達成済							
平成29年度～	本市が推進している「音楽のあるまちづくり」を一層アピールし、今後の活動の核となる事業として、「空飛ぶ音楽祭」を開催し、「所沢＝音楽のまち」というブランドの醸成を目指す。 野外ステージのある「航空記念公園」と所沢市民文化センター「ミュージアム」が隣接して存在するという恵まれた環境を最大限に活かし、クラシックからポピュラーといった幅広い音楽をレパートリーとして、市内外から集まる観客に所沢の魅力をアピールしていきます。	H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合	①17	70,000	100,000									
経営企画課	実施計画ランク	事業の種類別	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		B	成果指標とした市民全体の認知度の達成度は低い、他の事業に比べると市内団体及び組織等からの説明要請は多く、また文化創造会議の参加者数も増加している。今後は、市域全体、市域を超えた広範な周知を図るための情報発信を工夫していく必要がある。	H29年度に改善した点	無	無		
	最優先	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託＋附加	21,986千円	20,514千円	①各団体等への説明会回数	COOL JAPAN FOREST構想の認知度	H28年度目標	H28実績							
	根拠法令	H29予算現額	H29決算額(見込み)	②文化創造会議参加者数											
	COOL JAPAN FOREST構想推進事業	特になし	6,338千円	5,839千円	③TEAM START開催回数	H29年度目標	H29実績	H29目標値が未達成の理由・分析							
	期間	事業の目的及び具体的な内容	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合	実績	H30年度目標	H30実績	本構想に関係の深い東所沢地域を中心に周知啓発を行ってきたため、市域全体にはまだまだ浸透していないものと思われる。東所沢地域に関しては6割以上の方に認知されてきている。							
H27年度～	株式会社KADOKAWAと協力して文化事業や企業誘致等、産官共同で事業展開を行い、構想に示した「みどり・文化・産業が調和したまち」の実現を目指す。 推進会議「TEAM START」での協議や、構想推進に関する協定を締結するとともに、イベントでのブース出展や文化創造会議の開催等の啓発、情報発信を行うなど、「みどり・文化・産業が調和したまち」の創出に向けた事業を展開する。	H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合	①8回	80%	41.7%									

